

シンポジウム：
日本機械学会 スポーツ工学・
ヒューマンダイナミクス2016



JSME Symposium:
Sports engineering and Human Dynamics 2016

2016年11月9日(水)～11日(金) 山形テルサ(山形市)

特別講演・市民開放行事(どなたも無料で聴講頂けます)

11/9(水)、18:30～19:30(予定)

計算知能とMRJ

大林 茂 教授(東北大学流体科学研究所 所長)

最近マスコミで騒がれている人工知能とは、計算によって知的な情報処理を実現する計算知能のことである。本講演では、計算知能の概要を紹介しつつ、昨年11月に初飛行を成功させた国産旅客機MRJへの応用について紹介する。

11/10(木)、17:30～18:30(予定)

日本機械学会リオパラリンピックサポート特命チームの
日本選手活躍への貢献

中島 求 教授(東京工業大学工学院 システム制御系)

史上最多のメダルが獲得され、成功裏に終了したリオデジャネイロパラリンピックであるが、日本選手の活躍の裏では、日本機械学会の特命チームによる極秘のサポート活動がなされていた。その内容について紹介する。



実行委員長 : 瀬尾和哉(山形大学地域教育文化学部)

問合せ先 : 〒990-8560 山形市小白川1-4-12

山形大学地域教育文化学部 瀬尾和哉研究室内 SHD2016事務局

E-mail: seo@e.yamagata-u.ac.jp TEL: 023-628-4350

企画:(社)日本機械学会 スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス部門

協賛: 日本スポーツ産業学会, 計測自動制御学会, 日本体育学会, 日本ゴルフ学会, 日本人間工学会,
日本バイオメカニクス学会, バイオメカニズム学会, 自動車技術会, 日本臨床バイオメカニクス学会,
日本生体医工学会, 日本感性工学会, 国際スポーツ工学会